

暑中お見舞申上げます

還暦を過ぎて少しずつ仕事に対する考え方も変化しつつあります。最近では公文協の派遣支援員の機会も毎年あって、改修や改修に向けての調査といった仕事が圧倒的に多くなりました。もちろん新築の劇場・ホールには大きな魅力がありますが、既設の多くの劇場・ホールから発信されるSOSにしっかりと対応したいという気持ちも大きくなり、これからは既設劇場・ホールの「かかりつけ医」のような立場でこれまでの経験を活かすことが必要であるように考えております。

暑い夏を皆様もお元気で過ごしてください。

A.T.Network 代表 近江 哲朗

防府市公会堂は耐震補強から

山口県防府市の防府市公会堂は昭和35年に開館して今年で57年になります。防府市ではこの公会堂を大切に使用されていて現役施設として地域にしっかりと定着した感があります。

現在耐震補強を主とした設計が委託され、その支援をしていますが、当初設計の佐藤武夫設計事務所は私が育った事務所であることもあって、特に強い思いで支援を行っています。

耐震補強によって外観の表情にも変化が出ざるを得ないことになるとは思いますが、この建築の持つ優美さを損なう事なく設計が進むことに期待しつつ舞台・客席についてもこれまでの印象を劇的に変えることでは無く、むしろ継承しながら快適環境へ向けてのアレンジを行います。

とてもやりがいのある仕事で、楽しく進めているところです。



設計：佐藤武夫設計事務所（現：佐藤総合計画）

写真-A. T. Network

タプコピアンプラザはまず調査から

オープンして23年が経ったタプコピアンプラザはにんにくで有名な青森県・田子町という内陸部にあります。

図書館などの複合施設で、ホールは完全にドーム状の形態に舞台・客席が配置されています。一定の年月を経て経年劣化なども見られる中で、まず何をどこから手を付けるべきかといった設置主体の判断を支援するための調査で、当方は舞台設備を中心に支援しています。

建設の頃を思い出し、もうあれから23年が経ったことを実感しながら改めて通う懐かしい場所があることは幸運だと感じながら調査を概ね完了し、現在は報告書作成を行っているところです。



設計：環境システム研究所（今回調査：IKA.総合デザイン研究所）

写真-A. T. Network

編集後記 （近江）

ここ数年、毎年夏の暑さが早くから訪れるようになったと感じています。やっと身体が暑さに慣れると、もう蝉の声が聴こえてきたりと季節の変化もスピードアップしているように感じます。夏バテ予防に注意しながらの日々です（近江）

夏季休暇のご案内

この夏は16日（水）～20日（日）を夏季休暇とさせていただきます、また個人的に時期をずらして変則的の休暇も考えておりますので悪しからずどうぞご了承ください。
尚、メールによる連絡は常に受信できるようにしております。